

大阪教育大学附属天王寺中学校評価資料
—生徒、保護者、教師を対象とする調査結果—

平成 27 年 3 月

1 調査の概要

(1) 調査内容

調査は、生徒、保護者、教員を対象に実施し、次の内容について回答を求めた。

【生徒・保護者用】	
Q1	中学・高校の別
Q2	性別(生徒の性別)
Q3	学年
Q4	組
Q5	SSH履修の有無
生徒用; 「一学期からの自分の学校生活を振り返ってください。」 保護者用; 「保護者からみて、今年度一学期のお子さんの学校生活がどのような状態だと思われましたか。」 (1; そう思わない 2; あまりそう思わない 3; 多少そう思う 4; そう思う)	
Q6	将来の目標を持ち、それに向けて努力している。
Q7	物事をよく観察して調べたり考えたりといった探究の活動に積極的に取り組んでいる。
Q8	他の人の話をよく聞いたり、自分の考えを他の人に伝えることができる。
Q9	興味・関心を持って授業を受けている。
Q10	予習・復習や課題の提出など、普段から一生懸命努力している。
Q11	いま、学校生活で悩んでいることは特にない。
Q12	他の生徒と協力して活動している。
Q13	学校で周りの人を大切にしている。
Q14	学校の決まり事を守っている。
Q15	充実した学校生活を送っている。
【教員用】	
Q1	中学・高校の別
Q2	性別
Q3	SSH指導の有無
「一学期からの自分の教育活動を振り返ってください。」 (1; そう思わない 2; あまりそう思わない 3; 多少そう思う 4; そう思う)	
Q4	生徒に将来の目標を持たせ、それに向けて努力させている。
Q5	探究活動を意識して、生徒に積極的に取り組ませている。
Q6	読解力や表現力育成を意識して、生徒に指導を行っている。
Q7	生徒に興味・関心を持たせるため、授業に工夫をこらしている。
Q8	予習・復習や課題の提出など、普段から生徒に努力させている。
Q9	ゆとりを持って、生徒の指導や相談に対応している。
Q10	他の生徒と協力して活動するよう指導している。
Q11	生徒に人権を尊重した仲間づくりを意識させている。
Q12	時間を意識した生活を指導している。
Q13	身なりを意識した生活を指導している。
Q14	教室の整理整頓を意識した生活を指導している。
Q15	生徒が充実した生活を送れるように、努力している。
生徒・保護者の回答と比較する場合は、 Q12～Q14の回答の平均を用いた。	

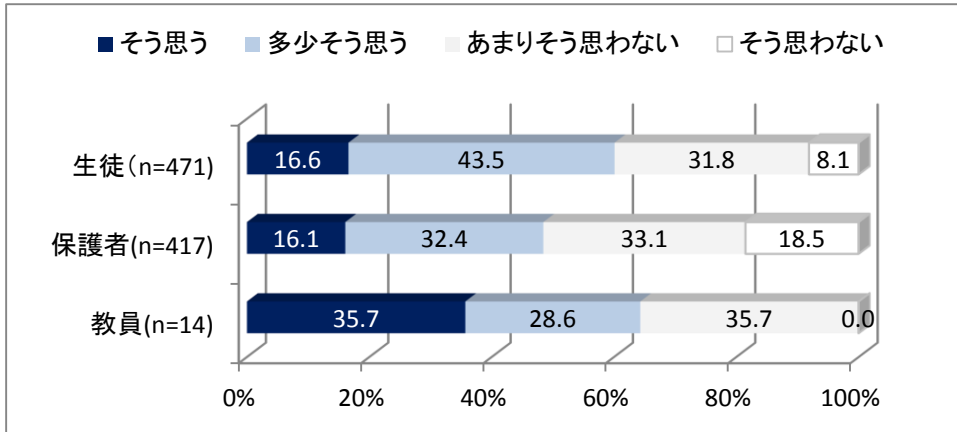
(2) 回答者数

対象ごとの有効回答者数は下表のとおりである。なお、無記入・不明回答は欠損値として処理したため、属性ごとの各対象の合計は異なる。

対象	性別		学年				合計
	男性	女性	1年	2年	3年	無記不明	
生徒 (n=471)	231 49.0	240 51.0	155 32.9	159 33.8	154 32.7	3 0.6	471 100.0
保護者 (n=417)	204 48.9	213 51.1	150 36.0	135 32.4	129 30.9	3 0.7	417 100.0
教員 (n=14)	7 50.0	7 50.0	- -	- -	- -	- -	14 1.6
全体 (n=902)	442 49.0	460 51.0	305 34.3	294 33.1	283 31.9	6 0.7	902 100.0

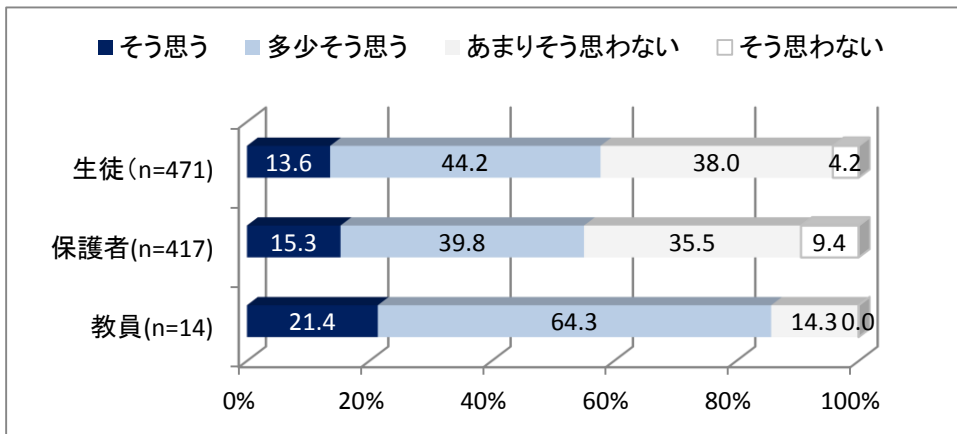
(3) 学校生活にかかわる自己評価の（クロス集計）結果

① 将来の目標



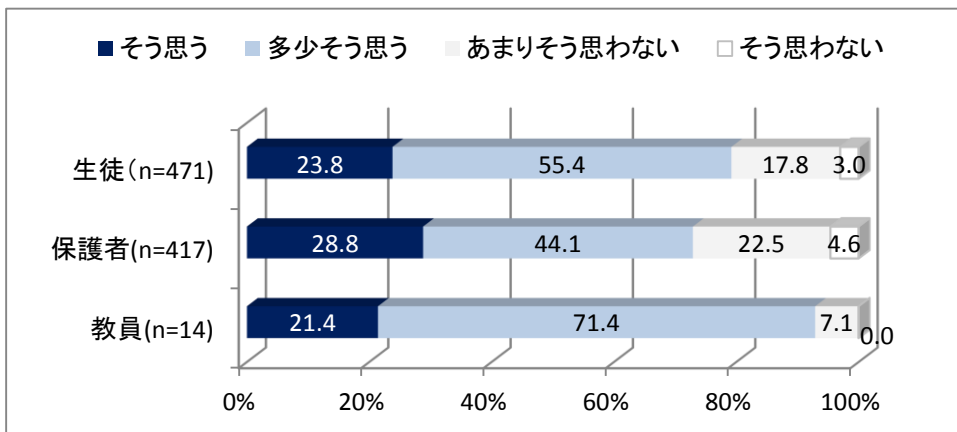
生徒、保護者、教員とも、肯定的な回答がほぼ半数となっているものの、否定的な回答が生徒でほぼ4割、保護者では5割を超える値となっている。

② 探究活動



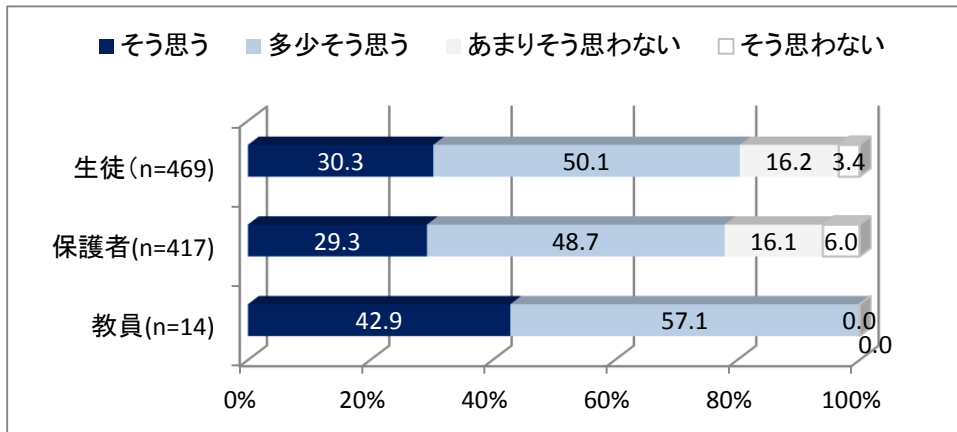
生徒、保護者とも肯定的な回答の比率が5割を超えている。教員の肯定的な回答の比率は、ほぼ85%となっている。

③ 聞く伝える



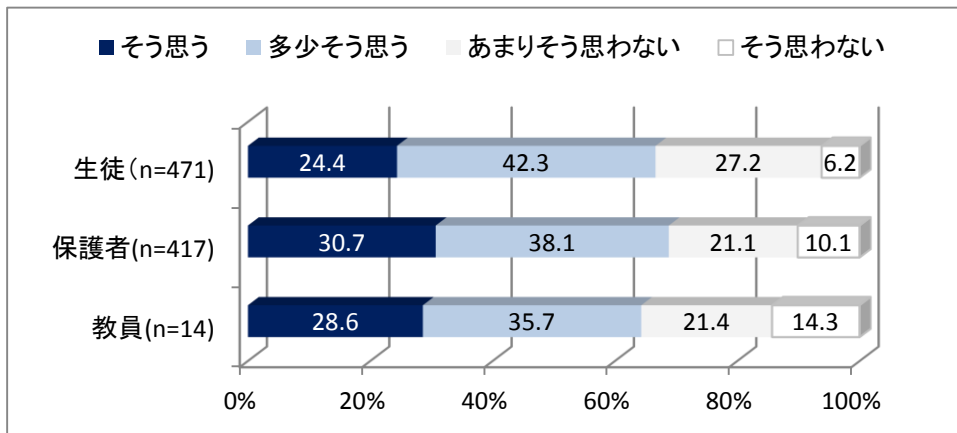
生徒、保護者、教員とも肯定的な回答の比率が、7割を超えている。教員については肯定的な回答が9割を超えている。

④ 興味・関心と授業



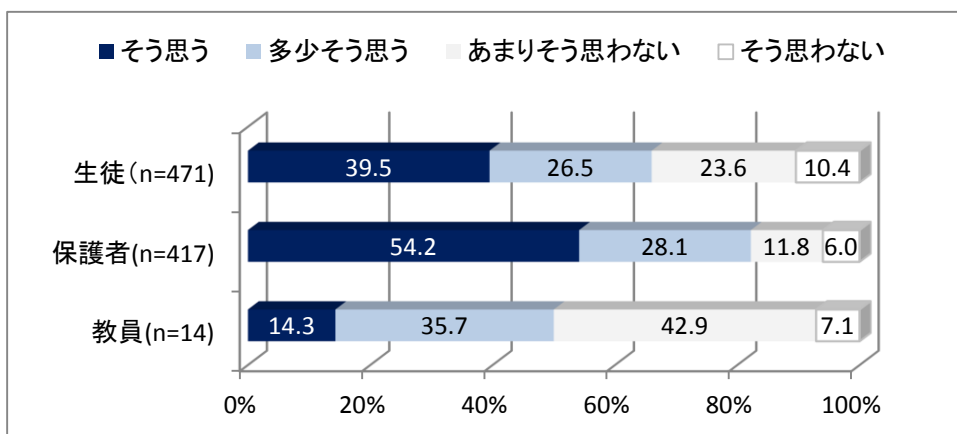
肯定的な回答の比率が、生徒、保護者ともほぼ8割となっている。教員については否定的な回答はみられない。

⑤ 予習・復習努力



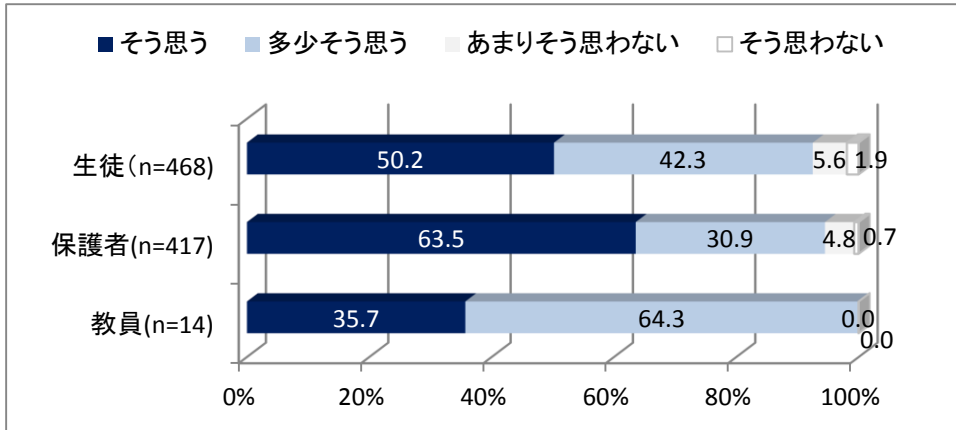
生徒、保護者、教員とも肯定的な回答の比率が6割を超えているものの、生徒の「そう思う」という回答が24.4%と相対的に低調である。

⑥ 学校生活と悩み



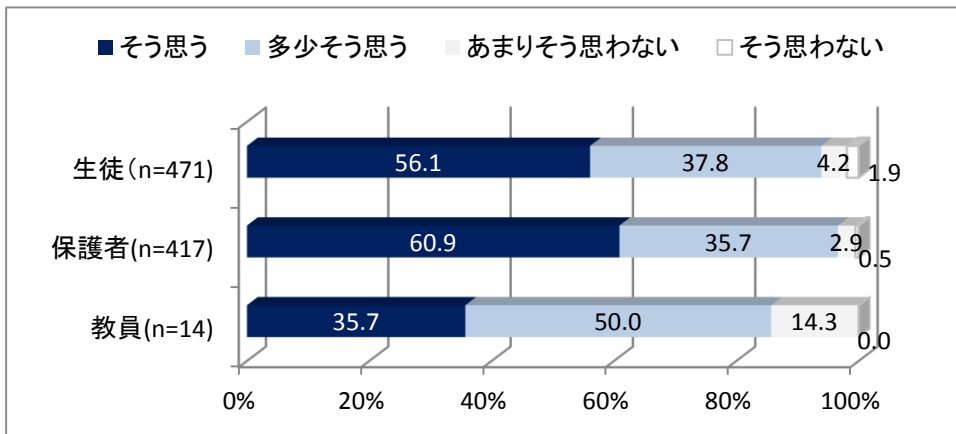
生徒の否定的な回答が34%と3人に1人以上の生徒が不安や悩みを抱えている状況にあることがうかがえる。教員のゆとりをもって生徒の指導や相談にのっているという肯定的な回答は、50%にとどまる。

⑦ 他人との協力



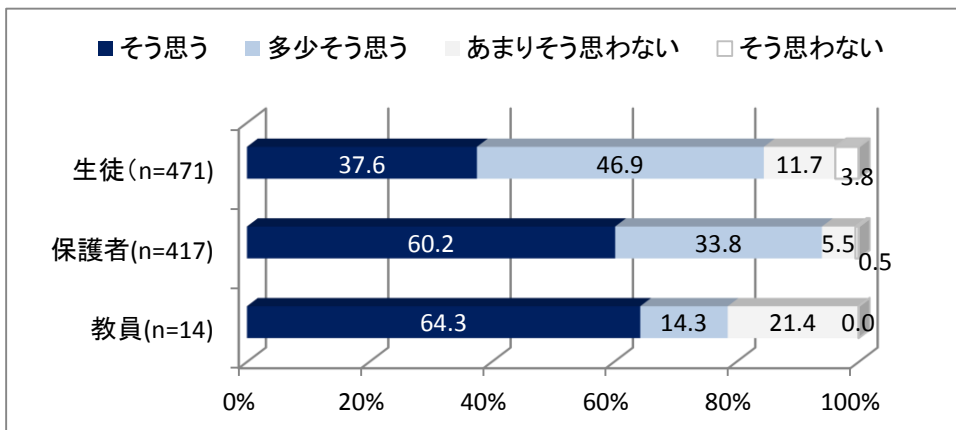
生徒、保護者、教員とも肯定的な回答が9割を超えている。

⑧ 他人の尊重



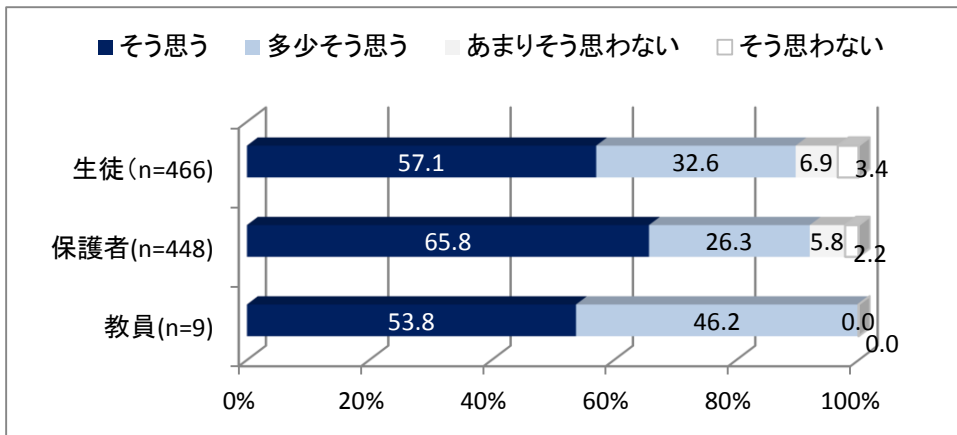
生徒、保護者、教員とも肯定的な回答の比率が8割を超えている。

⑨ 決まりの順守



保護者の肯定的な回答の比率はほぼ9割であるのに対し、生徒、教員の肯定的な回答の比率はほぼ8割となっている。

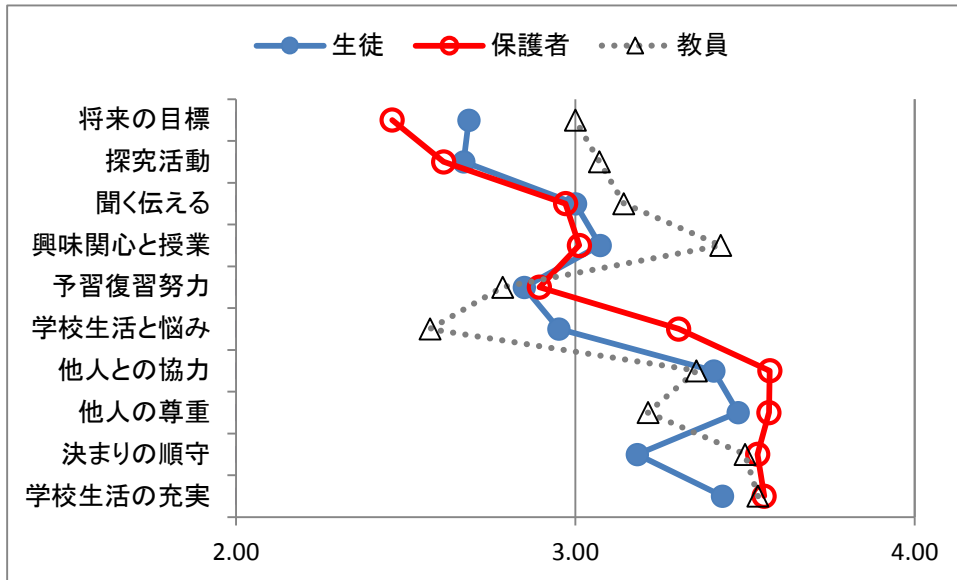
⑩ 学校生活の充実



生徒、保護者、教員とも肯定的な回答の比率が9割を超えている。一方で、生徒のほぼ10人に1人程度が学校生活に充実感を感じているとはいいいがたい結果となっている。

(4) 学校生活にかかわる自己評価の比較

① 生徒、保護者、教員間比較



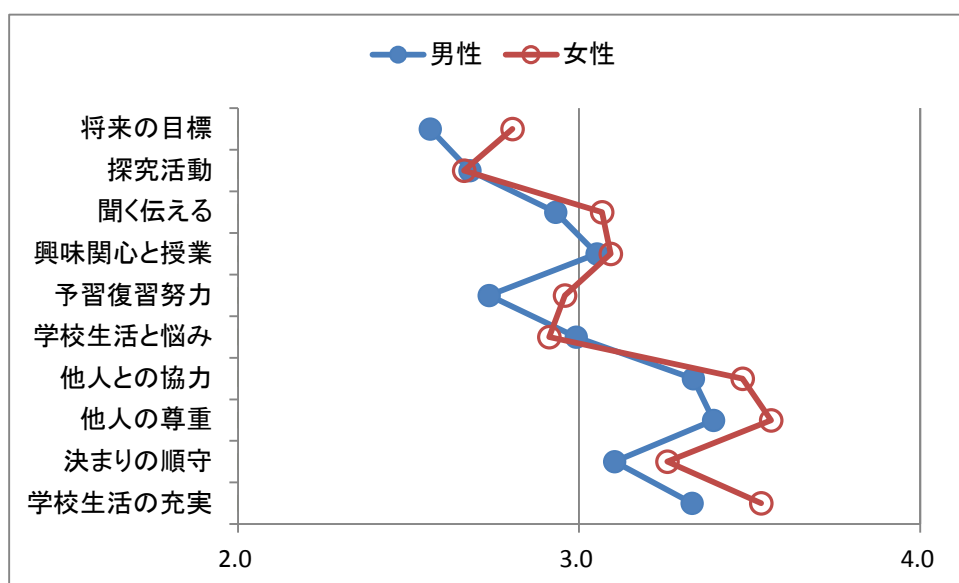
項目	生徒	保護者	教員	F値	有意水準	多重比較		
将来の目標	2.69	2.46	3.00	8.355	p<0.01	生徒>保護者		
探究活動	2.67	2.61	3.07	2.557				
聞く伝える	3.00	2.97	3.14	0.429				
興味関心と授業	3.07	3.01	3.43	2.232				
予習復習努力	2.85	2.89	2.79	0.334				
学校生活と悩み	2.95	3.30	2.57	17.025	p<0.01	保護者>生徒	保護者>教員	
他人との協力	3.41	3.57	3.36	7.305	p<0.01	保護者>生徒		
他人の尊重	3.48	3.57	3.21	3.961	p<0.05	保護者>生徒		
決まりの順守	3.18	3.54	3.50	27.767	p<0.01	保護者>生徒		
学校生活の充実	3.43	3.56	3.54	3.103	p<0.05	保護者>生徒		

「将来の目標」から「学校生活の充実」までの10項目に対する回答（1：そう思わない、2：あまりそう思わない、3：多少そう思う、4：そう思う）を比率尺度とみなして、生徒、保護者、教員の各項目に対する回答の平均を算出し、平均の差の推計に一要因分散分析を施した。多重比較には tukey の法を用いた。

その結果、「探究活動」「聞く伝える」「興味関心と授業」「予習復習努力」以外のすべての項目において、生徒、保護者、教員の間有意差を認めることができた。

結果は、先の、(3) 学校生活にかかわる自己評価の(クロス集計)結果に示したものと同様であるが、全ての項目の状況をより総括的、客観的に示すことに主眼を置いたものであることから、詳細な結果の記述や考察は省略するが、図より、生徒の、「探究活動」「将来の目標」「予習復習努力」に関して、相対的にポイントが低くなることがうかがわれる。

② 生徒の性別による比較

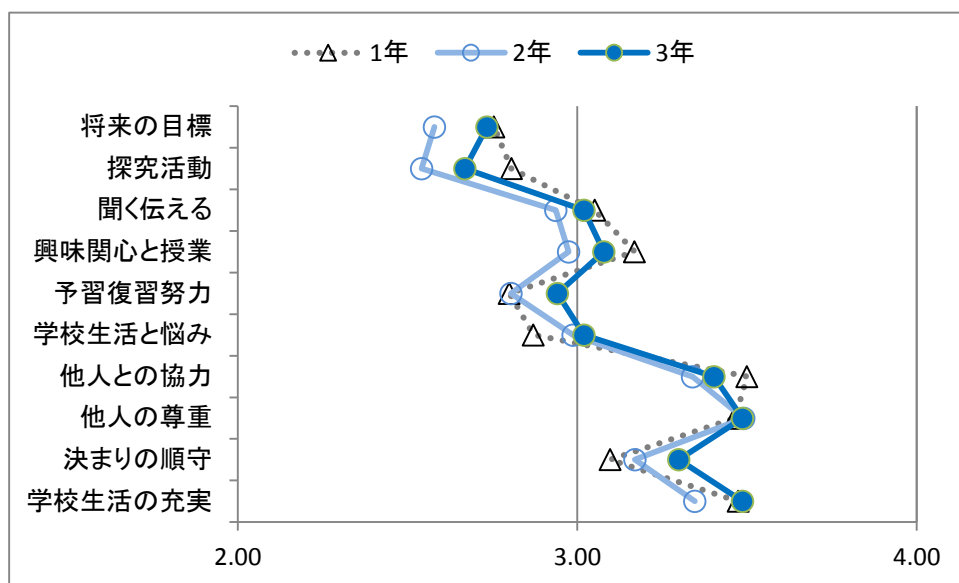


項目	男性	女性	t値	有意水準
将来の目標	2.56	2.80	-3.138	p<0.01
探究活動	2.68	2.66	0.244	
聞く伝える	2.93	3.07	-2.021	p<0.05
興味関心と授業	3.05	3.09	-0.567	
予習復習努力	2.74	2.96	-2.824	p<0.01
学校生活と悩み	2.99	2.91	0.836	
他人との協力	3.33	3.48	-2.288	p<0.05
他人の尊重	3.39	3.56	-2.745	p<0.01
決まりの順守	3.10	3.26	-2.148	p<0.05
学校生活の充実	3.33	3.53	-2.881	p<0.01

生徒の性別に、「将来の目標」から「学校生活の充実」までの10項目に対する回答（1：そう思わない、2：あまりそう思わない、3：多少そう思う、4：そう思う）を比率尺度とみなして平均を算出し、平均の差の推計のために対応のないt検定を施した。

その結果、「探究活動」「興味関心と授業」「学校生活と悩み」を除く7項目で有意差を認めることができた。有意差の認められたすべての項目において、男子より女子のポイントが高いという結果となっている。性差を踏まえたきめ細かな指導の必要性を示唆する結果といえよう。

③ 生徒の学年による比較



項目	1年	2年	3年	F値	有意水準	多重比較		
将来の目標	2.75	2.58	2.73	2.071				
探究活動	2.81	2.54	2.67	4.917	p<0.01	1年>2年		
聞く伝える	3.05	2.94	3.02	1.030				
興味関心と授業	3.17	2.97	3.08	2.465	p<0.05			
予習復習努力	2.80	2.81	2.94	1.350				
学校生活と悩み	2.87	2.99	3.02	0.909				
他人との協力	3.50	3.34	3.40	2.177				
他人の尊重	3.46	3.49	3.49	0.069				
決まりの順守	3.10	3.17	3.30	2.661				
学校生活の充実	3.47	3.35	3.49	1.605				

「将来の目標」から「学校生活の充実」までの10項目に対する回答（1：そう思わない、2：あまりそう思わない、3：多少そう思う、4：そう思う）を比率尺度とみなして、各学年の生徒の各項目に対する回答の平均を算出し、平均の差の推計に一元因分散分析を施し多重比較には **tukey** の法を用いた。

その結果、「将来の目標」「興味関心と授業」の2項目で学年間に有意差が認められた。多重比較の結果をみると、学年の発展性をうかがうことは難しい結果となっている。

④ 生徒の学年毎の組別比較

1年

項目	1組	2組	3組	4組	F値	有意水準	多重比較		
将来の目標	2.75	2.53	2.87	2.87	1.433				
探究活動	2.78	2.89	2.67	2.89	0.890				
聞く伝える	3.10	3.18	2.97	2.95	0.906				
興味関心と授業	3.25	3.13	3.08	3.21	0.371				
予習復習努力	2.65	2.79	2.79	2.97	0.900				
学校生活と悩み	2.98	3.05	2.97	2.47	2.528				
他人との協力	3.51	3.63	3.46	3.39	0.846				
他人の尊重	3.38	3.71	3.26	3.53	3.026	p<0.05	2組>3組		
決まりの順守	3.18	3.08	3.08	3.05	0.176				
学校生活の充実	3.46	3.58	3.31	3.55	1.134				

2年

項目	1組	2組	3組	4組	F値	有意水準	多重比較		
将来の目標	2.55	2.56	2.66	2.55	0.154				
探究活動	2.55	2.54	2.74	2.35	1.828				
聞く伝える	2.85	2.95	3.08	2.88	0.721				
興味関心と授業	2.80	3.00	3.30	2.83	3.080	p<0.05	3組>1組		
予習復習努力	2.70	2.90	2.97	2.65	1.301				
学校生活と悩み	2.90	3.07	3.03	2.95	0.225				
他人との協力	3.30	3.32	3.47	3.28	0.745				
他人の尊重	3.43	3.34	3.66	3.55	1.864				
決まりの順守	3.10	3.22	3.24	3.13	0.301				
学校生活の充実	3.28	3.32	3.58	3.23	1.445				

3年

項目	1組	2組	3組	4組	F値	有意水準	多重比較		
将来の目標	2.69	2.73	2.79	2.72	0.080				
探究活動	2.56	2.78	2.52	2.82	1.463				
聞く伝える	3.00	2.95	2.95	3.18	0.904				
興味関心と授業	3.08	3.00	3.10	3.13	0.220				
予習復習努力	2.83	2.95	2.98	3.00	0.276				
学校生活と悩み	3.08	3.16	2.88	2.97	0.607				
他人との協力	3.33	3.54	3.45	3.28	0.973				
他人の尊重	3.56	3.65	3.43	3.33	1.712				
決まりの順守	3.08	3.51	3.38	3.21	2.375				
学校生活の充実	3.53	3.61	3.41	3.41	0.606				

「将来の目標」から「学校生活の充実」までの10項目に対する回答（1：そう思わない、2：あまりそう思わない、3：多少そう思う、4：そう思う）を比率尺度とみなして、各学年のクラスごとに各項目に対する回答の平均を算出し、平均の差の推計に一要因分散分析を施し多重比較には tukey の法を用いた。なお、1～4組は、A～D組には対応しておらず、任意に組み替えを行った。

その結果、1年生の「他人の尊重」、2年生の「興味関心と授業」においてクラス間に有意差が認められた。

(5) 調査項目に対する回答の学年推移

○生徒全体

平成25年度→平成26年度

年度 項目	平成25年度			平成26年度			
	度数	平均値	標準偏差	度数	平均値	標準偏差	
将来の目標	469	2.67	0.849	468	2.69	0.841	
探究活動	468	2.56	0.748	468	2.67	0.757	p<0.05
聞く伝える	469	2.94	0.675	468	3.00	0.730	
興味関心と授業	469	2.99	0.731	466	3.07	0.775	
予習復習努力	468	2.78	0.852	468	2.85	0.861	
学校生活と悩み	469	3.02	0.983	468	2.96	1.020	
他人との協力	467	3.33	0.685	465	3.41	0.683	
他人の尊重	468	3.37	0.673	468	3.48	0.672	p<0.05
決まりの順守	468	3.20	0.734	468	3.19	0.782	
学校生活の充実	466	3.42	0.781	463	3.43	0.770	

○保護者

平成25年度→平成26年度

年度 項目	平成25年度			平成26年度		
	度数	平均値	標準偏差	度数	平均値	標準偏差
将来の目標	453	2.51	0.942	417	2.46	0.970
探究活動	453	2.62	0.906	417	2.61	0.856
聞く伝える	453	2.98	0.798	417	2.97	0.834
興味関心と授業	452	3.03	0.815	417	3.01	0.833
予習復習努力	453	2.80	1.001	417	2.89	0.955
学校生活と悩み	452	3.26	0.897	417	3.30	0.899
他人との協力	452	3.52	0.633	417	3.57	0.620
他人の尊重	452	3.54	0.629	417	3.57	0.576
決まりの順守	451	3.50	0.658	417	3.54	0.623
学校生活の充実	448	3.56	0.670	415	3.56	0.703

○教員

平成25年度→平成26年度

年度 項目	平成25年度			平成26年度			
	度数	平均値	標準偏差	度数	平均値	標準偏差	
将来の目標	9	3.44	0.882	14	3.00	0.877	
探究活動	9	3.67	0.707	14	3.07	0.616	p<0.05
聞く伝える	9	3.22	0.667	14	3.14	0.535	
興味関心と授業	9	2.78	0.833	14	3.43	0.514	
予習復習努力	9	3.33	0.707	14	2.79	1.051	
学校生活と悩み	9	3.67	0.500	14	2.57	0.852	
他人との協力	9	3.78	0.441	14	3.36	0.497	
他人の尊重	9	3.33	0.500	14	3.21	0.699	p<0.05
決まりの順守	9	3.22	0.833	14	3.50	0.637	
学校生活の充実	9	3.56	0.527	13	3.54	0.519	

○生徒・66期生

66期生（2年→3年）

年度 項目	平成25年度			平成26年度			
	度数	平均値	標準偏差	度数	平均値	標準偏差	
将来の目標	156	2.51	0.876	154	2.73	0.856	p<0.05
探究活動	156	2.46	0.757	154	2.67	0.793	p<0.05
聞く伝える	156	2.87	0.682	154	3.02	0.718	
興味関心と授業	156	2.85	0.755	154	3.08	0.710	p<0.01
予習復習努力	156	2.83	0.893	154	2.94	0.850	
学校生活と悩み	156	2.79	1.008	154	3.02	0.987	p<0.05
他人との協力	155	3.20	0.724	154	3.40	0.728	p<0.05
他人の尊重	155	3.33	0.666	154	3.49	0.659	p<0.05
決まりの順守	155	3.14	0.793	154	3.30	0.760	
学校生活の充実	155	3.30	0.815	150	3.49	0.766	p<0.05

○生徒・67期生

67期生（1年→2年）

年度 項目	平成25年度			平成26年度			
	度数	平均値	標準偏差	度数	平均値	標準偏差	
将来の目標	154	2.77	0.831	159	2.58	0.822	p<0.05
探究活動	153	2.64	0.766	159	2.54	0.736	
聞く伝える	154	2.97	0.741	159	2.94	0.752	
興味関心と授業	154	3.12	0.695	158	2.97	0.821	
予習復習努力	153	2.89	0.832	159	2.81	0.860	
学校生活と悩み	154	3.21	0.912	159	2.99	1.025	p<0.05
他人との協力	153	3.33	0.626	159	3.34	0.645	
他人の尊重	154	3.35	0.691	159	3.49	0.645	
決まりの順守	154	3.16	0.648	159	3.17	0.773	
学校生活の充実	152	3.45	0.753	159	3.35	0.819	

○生徒・68期生

68期生（小6年→1年）

年度 項目	平成25年度			平成26年度		
	度数	平均値	標準偏差	度数	平均値	標準偏差
将来の目標	-	-	-	155	2.75	0.840
探究活動	-	-	-	155	2.81	0.722
聞く伝える	-	-	-	155	3.05	0.719
興味関心と授業	-	-	-	154	3.17	0.782
予習復習努力	-	-	-	155	2.80	0.871
学校生活と悩み	-	-	-	155	2.87	1.049
他人との協力	-	-	-	152	3.50	0.671
他人の尊重	-	-	-	155	3.46	0.714
決まりの順守	-	-	-	155	3.10	0.804
学校生活の充実	-	-	-	154	3.47	0.716

注) 各年度の平均の差の推計は、各人の回答を対応させることができなかつたため、便宜的に
対応のないt検定を用いた。